

組合からの“発信”



大阪木材工場団地協同組合
理事長 浦本 雅史

「年頭のご挨拶」

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、大阪木材工場団地協同組合の事業運営に温かいご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、バブル崩壊から20余年、リーマンショックに端を発した世界同時不況から5年、東日本大震災から2年近くが経過いたしました。昨年は中国、韓国をはじめ欧州の代表者が変わるなど世界規模で不透明な時代が続く予感がいたします。併せて、国内政治も総選挙で自民党の政権復帰が行われるなど、まだまだ予断を許さない混沌状態が続いています。

このような状況の中、当協同組合は本紙別項でもご報告のとおり、各種創立50周年記念事業を各委員会が中心となって無事に実施することができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜と感謝申し上げます。

この度の創立50周年という一つの大きな時代の節目と新年にあたり、激動の時代だからこそ将来的な工場団地発展のため、今後の組合運営と工場団地の在り方をあらためて考える時期になったと思っております。

既にご案内のとおり堺市当局の格別のご理解のもと木材団地全区域内の道路、雨水管、污水管等インフラの公共移管は完了いたしました。造成開発後50年近くが経過する工場団地であることから、これら各インフラの老朽化による補修や再整備について行政当局と共通の問題として進めることも一つの大きな課題であると考えております。

また、新たな共同事業の創設や現行事業の見直し等、いろいろなテーマや課題について、組合員をはじめとする皆様方のご意見を拝聴しながら、出来ることから取り組み、更に魅力のある付加価値の高い工場団地づくりを目指したいと存じます。

そのためにもより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さま方にとりまして、幸多いそして豊かな一年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新春特集



堺市長
竹山 修身

「堺市からのメッセージ」

明けましておめでとうございます。

大阪木材工場団地協同組合の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、堺市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴組合におかれましては、昭和37年の設立以来、倉庫や污水处理等の共同施設の整備や、視察研修事業等を通じて、組合員企業の人材育成や企業間の交流に尽力してこられました。

また、昨年は創立50周年という節目を迎えられ、数々の記念事業を展開される中で、木材工場団地を市内外に強く発信されるとともに、地域の活性化にも寄与されました。浦本理事長をはじめ、役員並びに組合員の皆様に対し、心から敬意を表する次第でございます。

さて、美原区におきましては、昨年4月に日本初の全国公募により民間出身の区長を登用し、区民の皆様との連携や協力による区政を推進するとともに、民間の経験を活かしたスピード感のある行政を実現すべく職員の意識改革に取り組んでいるところでございます。

また堺市では、市内産業の振興のため、平成24年度から企業立地促進条例の適用範囲を木材工場団地を含む市内全域の工業適地へ拡充するとともに、新たにマザー工場の立地補助制度を創設するなど企業投資促進策を積極的に進めております。

貴組合におかれましては、これらの制度を積極的にご活用いただくことにより、事業活動の充実に寄与いただきますよう、また併せて、引き続き市政へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様にとりまして健康で幸多き一年となりますとともに、大阪木材工場団地協同組合並びに組合員企業各位の益々のご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



C O N T E N T S

- 組合からの“発信”年頭のご挨拶……………P1
- 組合からの情報発信基地…………… P4～6
- 新春特集 堺市からのメッセージ…………… P2
- 読者アンケート調査結果…………… P7～8
- 創立50周年記念事業の総括報告…………… P3